

# いちよう

## 「自力・他力」

住職 平田真純

よく他人の力を当てにすることを「他力本願（たりきほんがん）」といいます。この言葉は、本来はそのようなマイナスイメージのものではなく、阿弥陀仏が衆生を救うはたらきを意味しています。

「他力（たりき）」は「自力（じりき）」に対する言葉でもあります。仏教においては、単なる「他人の力」という意味ではありません。仏様への信心の力がすなわち「他力」であり、それが「自力」のもととなるということです。

ともすると、何の努力苦勞もせずに神仏に頼ることを、俗な意味での「他力本願」と表現されることもありますが、本当の意味での「他力本願」とは、自分の力と仏様の力の相互作用であると考えられます。

お釈迦さまもおっしゃっております。「自らを灯明とし、自らを頼りにして、他人を頼りにせず、真理（法）を灯明とし、真理をよりどころとして、他のものをよりどころにせずにあれ」と。

この「自灯明（じとうみょう）・法灯明（ほうとうみょう）」の教えは、そのまま「自力・他力」に通じます。「自灯明」とは「自力」、「法灯明」とは他力と、私は考えます。

自らの主体性と仏様のお導きを両輪として生きることは、とても大切なことと思います。自ら吟味せず、他からの情報などに流され、固定観念化することほど怖いものはありません。柔軟な心をもって自らの正しい信念を求めることは大事なことです。

ところで、聖天様の功德は、最終的に、私たちを決して間違った方向には行かせません。非道に対しては障礙が起こり、気づかせていただけます。自ら考えていたことからは予想外の御利益をいただいたというお話もよく耳にします。

そんな体験を繰り返しながら、自身と聖天様が両輪となるような信仰を深めていけば、仏法にもかない、すべての神仏の願いにもかない、人それぞれ境遇や考えなどに違いはあっても、多くの方々とともに、より良き方向へ向かうのではないのでしょうか。



# 毘沙門天



当院では毘沙門天様は本堂の左奥で聖天様を守護されており、また、浅草七福神の一つとして多くの方がご参拝されます。

今年は毘沙門天様にご縁のある寅年ということですので、特に毘沙門天様を目指して参拝される方も多いように思います。

毘沙門天様は、仏教での四天王の一尊で多聞天とも訳されます。多聞天と訳されたのは、この天が常に仏様を護衛して、その席に侍し、説法を多く聴聞したからだともいわれております。

また毘沙門天様は、財宝を施すとして「施財天」ともいわれ、信仰する人には、財を施していただけるというご利益があるとされます。智慧と財施の尊天として崇められています。

## ◀ 行事報告 ▶

### 「婦人講 報告」

桜の開花が宣言され、本格的な春が訪れそうな3月20日(日)婦人講を執行いたしました。法要への参加は制限中ではありますが、連休ということもありたくさんの方にお参りいただきました。



### 「七五三・お宮参り 報告」

御宝前にて行者より無病息災を祈念し、お加持を授かりました。皆さまの健やかなご成長をお祈り申し上げます。



3月26日  
渡邊美佐子さん(7才)



3月13日 佐藤航大さん(5才)  
結衣さん(3才) 颯介さん(0才)

### 「御奉納」

軽部栄子様より洒水器1器と打鳴(うちならし)を御奉納いただきました。有難く使わせていただきます。ありがとうございました。



## ▶ 行事紹介 ◀

### 香湯加持会

5月20日(金) 午前11:00 講金:2,000円也

※感染対策の為、本年のお加持は講券お申込みの方のみとさせていただきます。



本堂、内陣入口に門前瓶(もんぜんびょう)という仏器がございます。中には香湯(香を煮出した水)が入っており、お勤めをする前に、行者が身を净めます。壇上にも洒水器という仏器に香湯が入っております。

自身を净める以外にも壇上や皆様にお授けするお札お守りにも用います。

香湯加持会では、尊天様からのよりよいご加護を受けられるよう、住職よりお参りの皆様一人ひとりにこの香湯によってお清めし、お加持を致します。

法要はご参加をご遠慮いただきますが、法要終了後、香湯による加持をお授け致します。

お加持の際、マスクの着用・消毒等感染対策のご協力をお願いいたします。

### 朝まいり会正五九法要

5月7日(土)朝まいり会正五九大般若法要を執行いたします。

今回も会員の皆様にはご参加をご遠慮いただき、当山僧侶のみで執行いたします。

御守・授物等の頒布はございません、ご了承ください。

## 期間限定行事

場所:待乳山本龍院 信徒会館大広間  
参加方法:4月20日より予約受付開始

定員:30名

※注意事項:マスクは必ず着用して下さい。  
お勤めは黙読または微音でお願いいたします。

#### ① 坐禅の会

日時:5月28日(土)

午前9:30~10:30

#### ② 新しいご信徒の為に~待乳山の歴史と信仰解説

日時:5月5日(土)

午後1:00~

ご参拝に來られてから日の浅い方向けに、住職より待乳山の歴史と信仰を説明いたします。

### お知らせ

#### 【諸行事参加について】

##### ●朝まいり会・写経の会 ▶予約電話番号 080-7419-1297

朝まいり会・写経の会は予約制となっております。朝まいり会は毎月1日から7日(正月は8日から14日まで)開催しております。写経の会は第2日曜日とその前日の土曜日の計2日、それぞれ午前10時の開催となります。いずれも毎月15日より、翌月分のご予約を専用電話番号にて、ご本人様のみ受付いたします。朝まいり会はライブ配信がございますので、ご利用ください。



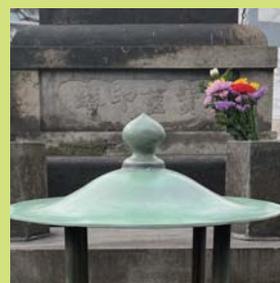
##### ●諸講・合同大般若法要

当面の間、当山僧侶のみで執り行います。ライブ配信がございますので、ご利用ください。お申込み頂いたお札、お供え物等は法要終了時より受け取り可能です。



### ~擬宝珠(ぎぼし)~

宝珠(ほうじゆ)とは、様々な願い事を叶える不可思議の功力を備えた宝石類の事で、大変縁起の良いものといわれております。そのことから、宝珠を模した擬宝珠は多くの寺社仏閣に見られます。当山でも香炉や階段の手すりを始め境内の至る所に見受けられますので、お参りの折りに探してみてくださいはいかがでしょうか。



## 5月行事予定

### 香湯加持会

5月20日(金) 午前11:00 講金:2,000円也

コロナ禍で休止していた香湯加持会を再開いたします。

### 朝まいり会

5月1日～7日 午前8:00～8:30 会費:500円也

予約は右記専用番号まで(前月15日より)▶080-7419-1297

### 待乳山の歴史と信仰～新しいご信徒の為に～

5月5日(木・祝) 午後1:00～ 会費:無料

### 写経の会

5月7日、8日(土・日) 午前10:00 会費:500円也

予約は右記専用番号まで(前月15日より)▶080-7419-1297

### 合同大般若法要

5月25日(水) 午前11:00 法要料:5,000円也

心願が成就し、より一層の御加護を頂くために、皆様とご一緒にお上げする御礼の法要です。

### 坐禅の会

5月28日(土) 午前9:30～10:30 会費:500円也

※上記各行事は事前予約申込制となります。詳しくは3面をご覧ください。

## 6月の行事

### 地藏供養会

6月24日(金) 午前11:00 講金:1,500円也



皆様からのご質問、お知りになりたいことを受け付けております。  
ご意見やご質問は [ityou@matsuchiyama.jp](mailto:ityou@matsuchiyama.jp) までメールをお送りください。

